

一般財団法人 日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)

# JSAF 留学案内



**JSAF**  
Japan Study Abroad Foundation

**IELTS**

Official Test Centre

# CONNECT WITH THE WORLD.

- ◆代表メッセージ 3
- ◆JSAF 団体概要 4-5
- ◆各種留学プログラム 6-13
- ◆IELTS 公式テスト 14-17
- ◆プログラム一覧 18-19
- ◆JSAF パートナースhip 20-23
- ◆JSAF 留学サポート 24-27
- ◆留学検討から出発まで 28-29
- ◆留学費用・奨学金 30-31
- ◆保護者の方へ 32-33

## 日本の将来を担う若者たちへ

21 世紀は、世界平和の時代到来と言われました。しかしながら、現実には、地域紛争の拡大、新型コロナ感染拡大によって、著しく一般生活制限、世界的渡航禁止、学業対面授業禁止等による世界的な混乱と規制、ロシアによるウクライナへの武力侵襲、ハマスのイスラエル国境地域での一般人殺害と誘拐に誘因とするガザへの武力攻撃、民主主義に反する国家第一主義、アフリカや南米諸国からの難民増加等によって、世界は混乱しています。今、私たちは、このような時代にどう生きていくのかが問われています。

日本は、海に囲まれた国ですが、日本人はうちにこもるのではなく、外に出ていき、新しい文化等を吸収しようとする気概がありました。それは、遣隋使(600 年)の時代から、引き継がれ、鎖国を経た後、1865 年 4 月、今から 159 年前、33 歳から 13 歳までの 19 名の薩摩藩士がイギリスに向けて、海を渡りました。まず、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)に留学した後、あるものは、フランスへ、あるものは、アメリカ・ラトガース大学へとさらなる知的究明への道へと進みました。19 名の薩摩スチューデントの中には、『大阪の父』と呼ばれる五代友厚、『明治 6 大教育家の一人』で、英語の国語化を提唱し、初代文部大臣に就任し、近代教育制度改革をした森有礼がいました。この留学が現在の留学のスタートだと思われています。

明治維新後は、官主導の留学が、長きに続くことになりました。偏見と相互理解の欠如等による戦争を経験し、終戦後は、フルブライト奨学金制度による留学がはじまり、経済の発展とともに 1980 年代後半より、民間で海外に留学する学生数は飛躍的に増えました。しかし、1999 - 2000 年には、46,870 人(第 3 位: Statics and Data) をピークとして、日本人留学生数は減りつづけ、2022/2023 Academic Year では、日本人留学生は、中国、インド、韓国、カナダ、ベトナム、台湾、ナイジェリアに次いで、第 6 位(16,054: IIE)となっております。

日本からの留学生激減に対して、JSAF の使命は、より多くの若者に、留学を通して、世界とつながる人の育成と多様な価値観を尊重し合う社会の実現に貢献することです。この使命を達成するために、2000 年より多様な留学プログラムを提供しています。

さらに、2016 年 5 月より、グローバル英語 4 技能試験の IELTS 公式テストセンターとして、IELTS 共同所有者 IDP: IELTS Australia から認証を受け、日本各地で IELTS 公式テストを実施しています。IELTS は、世界で年間 350 万人以上が受験しており、世界中の高等教育機関や移民や海外での仕事等で、公式英語評価として認定されています。

私たち JSAF は、留学する若者のために、IELTS 実施、留学カウンセリング、留学先選定と手続き、留学前・中・後のサポートを、受験生及び参加者目線に立ち、成功への架け橋となるべく努力を続けていきます。



一般財団法人 JSAF  
代表理事 森山 真二

# ACADEMIC EDUCATION ABROAD

## 一般財団法人 日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)

私たちJSAF(ジェイサフ)は「世界とつながる人の育成」と「多様な価値観を尊重しあう社会の実現」を目指す、国際教育団体です。

JSAFは2000年設立。同年、米国有名州立・私立大学26校と協定締結。2006年7月より、米国ワシントン州シアトル非営利教育財団A.C.E. (米国国税局規定501(c)(3)登録) のスタディ・アブロード部門としてプログラムを再構築。2014年11月、親団体として一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーションを設立。JSAFは日本・海外の名門大学との協定および連携・協力関係により、日本の大学生のための学部留学をはじめとする多種多様な留学プログラム、大学留学制度の充実のためのお手伝いや、学生の方への専門的かつ正確な情報提供を行っています。



### Shiho Namikawa

joined JSAF Study Abroad  
Program to Carroll College,  
Montana, USA

“ 留学先を選ぶ際、日本人が少ない学校で、治安の良い地域を二つの主な条件としたため、モンタナ州の Carroll College はその条件にぴったりの大学でした。また、留学先の大学を迷っているときに、過去の派遣生のレポートを見せていただいたことでイメージがしやすく、とても参考になりました。 ”

### JSAF Membership

- ・NAFSA: Association of International Educators
- ・JAFSA: Japan Network for International Education
- ・AIEA: Association of International Education Administrators
- ・公益財団法人東京YMCA賛助会会員: 公益財団法人東京YMCA賛助会
- ・グローバル人材育成教育学会賛助会員: グローバル人材育成教育学会

## 2000~

JSAFは2000年設立  
長年の派遣留学ノウハウで  
留学の実現をサポート

## 100+

海外名門協定大学  
魅力あふれる大学から  
留学先を選べる

## IELTS

グローバルスタンダード  
英語4技能テスト  
IELTS公式テストセンター

## JSAFのあゆみ

- 2000** ● 日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF) 設立
- 2001** ● 米国協定大学へ第1期参加者を派遣
- 2004** ● 英国、アイルランド、オーストラリア、スペイン名門校と協定締結
- 2006** ● スタディアブロードプログラム再構築
- 2011** ● オフィスを東京都新宿区高田馬場に移転
- 2012** ● 米国アイビー・リーグ校、英国オックスフォード大学 (Oxford Study Abroad Programme)等と協定を結び、世界トップ校への学部留学「Prestige Study Abroad Program」を開始  
また、北米、ヨーロッパ、オセアニア名門大学と協定締結し、留学先を更に拡大
- 2014** ● 親団体 一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション 設立 (JSAFは同財団Global Academic Education) として運営開始
- 2015** ● 設立15周年を迎える 記念イベントを米国ボストンにて開催
- 2016** ● グローバルスタンダード4技能英語能力判断試験IELTS(アイエルツ) 共同所有機関IDP IELTS AustraliaがJSAFをIELTS公式テストセンターに認定。日本におけるIELTS試験運用事業を開始。
- 2018** ● 大阪オフィスをオープン  
留学業務拠点および関西・西日本エリアでのIELTS公式テスト実施を担当する「JSAF-IELTSテストセンター 大阪 (JP114)」開設
- 2021** ● オンラインプログラム・パートナー校向けオンライン英語講座開始
- ～現在** ● アメリカ・カナダ・英国・アイルランド・オーストラリア・ニュージーランド・スペイン・イタリア・フランス・マルタ・オランダ・ドイツ各国100校超の名門大学・国際教育4団体と協定締結  
日本の大学生向け学部留学・語学留学プログラム拡充を行う



### Mission Statement

私たちは、世界とつながる人の育成と、  
多様な価値観を尊重し合う社会の実現  
に貢献します。

私たちは、日本の国際教育団体です。

グローバルに活躍できる人の育成のために、  
多様な留学プログラムと世界的な英語4技能  
テストIELTSを提供します。

私たちは、海外大学・国際教育団体とのパート  
ナーシップを通してプログラムを提供します。

留学のための手続き代行ではありません。海外の  
大学及び国際教育機関とのパートナーシップに  
もとづき、学生派遣をしています。

私たちは、一貫したサポートを提供します。

留学カウンセリング、啓蒙イベント、英語研修、  
各種手続き、参加者へのオリエンテーション、  
留学前と後のサポートと帰国後のフォローなどに  
よって、一人一人の参加者を大切にします。

# STUDY ABROAD PROGRAM

## JSAFがはじめた「学部留学」

### 世界の有名大学で学ぶ「JSAF学部留学」

以前日本では、一般的に、大学生向けの留学は、在籍大学の交換留学または語学留学・研修等に限られていました。優秀な大学生が、制度がないために、留学をあきらめたり、本来の希望とは異なる留学をせざるを得ないこともありました。JSAFは、米国で行われていた民間の協定留学制度を導入することによって、海外有名大学へ1学期～1年間学部留学をすることを可能にするため、2000年に設立されました。このプログラムにより現地で大学単位取得を可能にし、現地大学生と一緒に生活する留学を実現できるようになりました。留学生のみで学ぶ語学留学とは違う、有名大学での学部留学を体験できます。

SAP  
学部留学



**Shoko Kitagawa**  
joined JSAF Study Abroad  
Program to the University of  
Queensland, Australia

“ある程度英語には自信のあった私ですが、渡航して自分の甘さに気づき、現地の学生のアクティブさに圧倒され、授業についていくのも大変でした。そうした中、友人に協力してもらったり、予習復習を徹底したり、なんとか授業についていき、自分の意見を言えた時は自分の自信につながるし、達成感が多いにあります。”

# 100+

JSAF協定大学

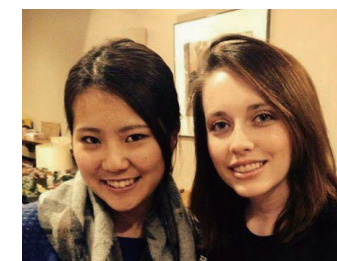
### 世界の有名大学で学ぶ「JSAF学部留学」

留学を通して、文化的受容と寛容、多文化に対する畏敬を学び、国際舞台で活躍するネットワークや、一生涯の友情を育む。JSAFは設立以来、世界とつながる人の育成のために、海外名門大学への1学期～1学年間学ぶ学部留学プログラムをおこなっています。

### なぜ学部留学するのか？

学部留学には、様々な挑戦と成長の機会があるといわれています。現地学生と同じ授業を取るとことは、語学力の面でも、経験の面でも、大変厳しいものになります。しかし、だからこそやりがいがあり、成長も大きく、学部留学に挑戦した学生は、確固たる自信をつけて日本に帰国します。ぜひ、在学中にチャレンジしていただきたい経験です。

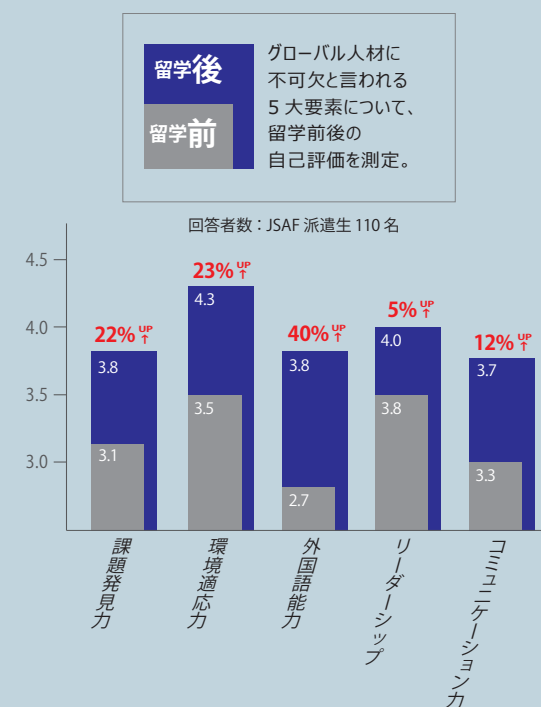
- ① 現地大学生と同じ授業を受ける
  - ② 留学先大学で開講されている専門科目（学部授業）を履修することができる
  - ③ 日本では学べないテーマを学ぶチャンスがある
  - ④ アカデミックレベルの英語力を身に付ける
  - ⑤ 海外大学の教授など専門家との人脈の構築、世界レベルの教育や研究にふれる
  - ⑥ 困難に立ち向かうことで、問題解決力や交渉力を養う
  - ⑦ 「Comfort Zone」から抜け出し身を置くことで、コミュニケーション力、積極性、生活力、プレゼンテーション力などを養う
  - ⑧ クラスメイト、寮生とのコミュニケーションを通じて、現地大学生生活ならびにその国の文化を深く理解する
  - ⑨ 自国文化・自分が育った環境への理解を深め、感謝の気持ちをもつ
- など様々な成果が期待できます。



**Kotomi Narimatsu**  
joined JSAF Study Abroad  
Program to Appalachian State  
University, North Carolina, USA

“10 か月異国の地で勉強でき、友達と過ごせたことを有難く思うと同時に誇りに思います。経済的にも精神的にもなかなかつらいことが多かったけど、家族や友達と離れている分考えることは多いし、いい機会になったと思います。もう何も怖くないなという感じです。今後いろんなことに挑戦することが楽しみです。”

### 学部留学効果測定結果



# 学部留学情報

## プログラムの特徴と大学の選び方



### 海外大学で大学授業を履修する

「学部留学」は、海外の大学学部課程で学ぶ留学の総称で、日本以外の大学学部で単位を取得することを目的とした留学です。よく語学の習得や海外体験を目的とした「語学留学」と対比されます。語学留学に対し、学部留学では、海外現地学部生に混じって実際に大学授業を履修し、現地大学単位を取得します。学部留学では、留學生活を通じて、専門分野の知識、文化的受容と寛容、多文化に対する畏敬を学び、アカデミックネットワークや一生涯の友情を育み、国際舞台で活躍するための素地を身に付けることが期待されます。

### JSAF学部留学

JSAF学部留学参加者は、現地で大学単位を取得し、現地大学生と一緒に寮生活をする中で大学生活を経験することができます。従来のような留学生のみで学ぶ語学留学とは違う、また語学留学では留学することのできない有名大学での1年間の学部留学を実現できます。

### 単位認定・単位移行について

学部留学プログラムへの参加を検討されている大学生で、留学先で取得した単位を現在在籍する大学への移行を希望する場合（単位認定留学希望者）は、すべて在籍する大学・所属学部の手続きと判断によります。プログラム参加を決める前に必ず在籍大学に確認した上で、出願手続きを行って下さい。JSAFでは単位認定・単位移行がスムーズに行われるように各大学とコンタクトをとり、また参加者へのアドバイスやサポートを行います。

### 留學中の滞在について

JSAFでは、派遣生受入大学と協議のもと、留學中の滞在先アレンジをおこないます。滞在先は、入学許可が正式におりた後から、手続き開始となります。多くの滞在先では、先着順で入居可能となり、現地状況・事情によって、希望する滞在先に決定しない場合もあります。

- ①大学寮
- ②ホームステイ
- ③大学管轄学生アパート

### こんな学生におすすめ

- ・大学在学中に1学期～1学年間の留學を考えている
- ・出願基準を満たす程度の英語力と大学成績がとれている
- ・高い英語力、コミュニケーション力をつけたい
- ・日本人学生が少ない環境で異文化生活に挑戦したい
- ・専門科目についてグローバルな知識を身につけたい
- ・現地学生とのネットワークを広く持ちたい
- ・在籍大学に留學中の単位を認定してもらいたい

### 学部留學に必要な2つの要件 「語学力」と「大学での成績(GPA)」

学部留學に必要な大きな2つの要件が、「語学力」と在籍大学での「平均成績(GPA)」です。語学力をはかるものとして、IELTSスコア、またはTOEFLスコアの基準を満たしていることが必要です。つまり学部留學を実現するためには、これら英語能力判定試験の受験および対策が必須となります。語学力と同様に重要なのが、在籍大学での平均成績(GPA)です。学部留學プログラム出願時に、一定以上のGPAをクリアしていることが求められます。GPAは、大学1年からの累計成績となりますので、大学での成績が留學に大きくかわかることを知っておきましょう。各大学の要件について詳細は、JSAFプログラム募集要項をご確認ください。特にGPAは在籍大学によって評価・計算が異なりますので、自己判断で諦めないようにお勧めしております。基準を満たしているかどうか判断がつかない場合には、JSAFへまずご相談ください。

## 留学先大学の選び方

### 出願要件 から選ぶ

JSAFプログラム募集要項をしっかりと読み込んで、自分の成績や英語力と照らし合わせ、志望大学を絞っていきましょう。

募集要項はこちら



### 立地や特色 から選ぶ

大学の特色を知ったうえで留學することで、自分のイメージに合ったスタイルを実現することができます。

＜立地＞	＜タイプ＞	＜滞在＞
都市型	大～小規模	全寮制
郊外型	地域密着型	キャンパス滞在型
首都・州都	総合研究大学	通学型
大学街	特色型大学	ホームステイ
自然が多い	リベラルアーツカレッジ	

### 国 から選ぶ

大学での勉強や、学生生活は、留學先の国によって異なります。一般的に、イギリスをはじめとするヨーロッパ圏では、英語を使ってレクチャーを理解し、文献を読み解く読解力、リサーチ力やライティング力など総合力が問われます。アメリカの大学では、少人数教育をもとにした、コミュニケーションを重視するスタイルとなります。

主な国 (英語圏)	GPA 基準 目安	IELTS 目安	費用の 傾向	大学数 (4年制大学)	教育の特色	言葉の アクセント
アメリカ	2.6～3.8	5.0～ 語学スタート可 5.5～ 学部履修可 大学により ～7.0	大学・コースによってかかる 費用幅が大きい	約 2,700 校	・学部課程は教育重視 ・リベラルアーツ教育 ・教育に多様性がある ・世界的な名門校多数 ・専攻が多岐にわたる	いわゆる「アメリカ英語」で世界の公用語と言われる英語を話す人が多い。地域や人種によって発音に多様性がある。
カナダ	3.0 以上	6.5( 各 6.0)	大学がやや高め 語学留学は割安	約 90 校	・研究重視型とリベラルアーツ型の MIX ・安全で清潔な環境 ・大学レベルが高く均一的 ・学生バックグラウンドが多様	アメリカとイギリスの中間と言われ、分かりやすくはつきりとした英語が話されている。英語、フランス語の2つが公用語となっている。
イギリス	2.6～3.8	5.5～7.0	大学がやや高め 語学留学は割安	約 130 校	・研究重視型 ・個性を重んじる教育 ・伝統がある ・世界的な名門校多数 ・ペーパーが多い	いわゆる「イギリス英語」で英語発祥の地の伝統ある英語が話されている。地域によっても発音は大きく異なる。
アイルランド	2.8～3.3	5.5～6.5	標準～ やや安め	約 30 校	・研究重視型 ・集中的な学習 ・多彩な専攻 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	「イギリス英語」に近いがアイルランド独特のアクセントがある。もともと公用語であったゲール語も一部使われている。
オーストラリア	2.6 以上	5.0～6.5	標準～ やや安め	約 40 校	・研究重視型 ・イギリスの教育制度をベースにアメリカ教育も取り入れ発展 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	イギリス南部の英語がベースになっていると言われている。「オージーイングリッシュ」と呼ばれる独特の語彙や発音もある。
ニュージーランド	2.6 以上	5.0～6.5	大学は標準～ やや高め 語学留学は割安	8 校	・研究重視型 ・大学の数を限り、国が管理しているのでレベルが均一的 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	イギリス南部で使われていた英語がベースになっていると言われている。そのためイギリス英語に近いが、独特の語彙や発音もある。

### ランキング から選ぶ

大学の客観的な評価を知るうえで、主要大学ランキングは参考になります。世界トップランク大学では、最高峰の教授陣、優大な学生が終結し、切磋琢磨する環境が用意されています。ただし、研究力が大きな要素となる世界ランキングや総合研究大学ランキングは、必ずしも学部課程での教育の充実度や学生サービスと直結しないことがありますので、すべての要素で優れているとは一概に言えません。



### JSAFアドバイザーとの面談

全ての人にあてはまる一つの大学というものはありません。JSAFのアドバイザーから、個々の希望・条件のもとに、ぴったりの大学選びをサポートします。ミスマッチを防ぐためにも、出願前には必ず、JSAFアドバイザーによる留學カウンセリングを受けてください。

# FOREIGN LANGUAGE PROGRAM

## JSAFの「語学留学」

海外名門大学や厳選された学校で学ぶ、多種多様な語学留学・語学研修プログラム

### FLAP

語学力重点プログラム

海外有名大学オン  
キャンパス語学留学

### FLAP+

フラップ・プラス

海外有名大学オン  
キャンパス語学留学＋  
学部授業同時履修

### 語学留学

ACE語学留学

長期語学留学無料  
手続きサポート

### INTERN

グローバルインターンシップ

海外インターン・ボラン  
ティア

### ONLINE

オンラインプログラム

アカデミック・オンライン  
プログラム



### University College Dublin アイルランド国立大学ダブリン校派遣生の声



“基本的に大学内の施設は快適ですべてが広がったです。色々な国籍の学生がいて、いい意味で他人に無関心な、自由でとても心地いい雰囲気でした。キャンパス内外の治安はとても良く、アジア差別も全くないし、スリ等にも一度も遭わなかったです。現地大学周辺には、バスに15分ほど乗ればDundrumというショッピングセンターに行くことができ、私は家までの帰り道にそれがあつたためよく利用していました。スーパーもファッションショップもたくさん入っており、学校帰りに1時間ほど楽しめます。現地では、Japanese Societyという、現地学生と留学生混合のサークルのようなものに数回参加しました。活動に参加するのは留学生が多かったため、現地学生との交流はあまりなかった一方、留学生とはたくさん交流でできました。同じクラスの人とはもちろん、違うクラスにいる友達とて、たくさんの知り合いや顔見知りができました。留学を通して、他人の意見に過敏に反応しなくなったり、留学に行ったという経験が自分自身のプライドにもなり、今後の勉強のモチベーションになりました。”



### 世界の有名大学キャンパスに通い、語学力を高める

JSAFが協定を結ぶ、アメリカ・カナダ・イギリス・アイルランド・オーストラリア・ニュージーランド・マルタ・スペイン名門大学で語学を勉強するプログラムです。参加者は語学研修生として現地大学または大学付属機関に受け入れられます。大学キャンパスの中で授業を受けることができるため、大学の施設使用が可能であること、現地の大学生活や雰囲気を感じられること、大学で行われている様々な活動への参加のチャンスがあることなど、一般の語学留学には無い多くのメリットがあります。世界各国からの、大学進学希望者も多く在籍しているため、特に、長期（1学期～1学年）の語学留学に適しています。また、大学の夏休み/春休み期間中を利用して、短期（3～4週間）で参加可能な大学キャンパスプログラムもあります。ぜひ、海外の大学ライフを実際に体験してください。

### 厳選された語学学校で集中的に語学を勉強する

留学先の治安、語学学校の授業内容、学校のサポート体制、参加者の声など、最新の現地の状況をリサーチし、アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、マルタ、フランスの厳選された語学学校で集中的に外国語を学びます。期間も3週間～の短期研修から、半年以上の長期留学も可能。また、学校によって、特色ある授業や、ボランティアオプション、インターンシップ、ホスピタリティやビジネスサーティフィケート等の専門科目なども行われており、様々なニーズに対応できます。初めての海外の方から、2・3回目の語学研修の方まで、安心してご参加頂くことができるプログラムです。



# SHORT-TERM PROGRAMS

## ACEJの「語学研修」

夏休み＆春休み 海外名門大学キャンパスや、厳選された提携語学学校で、語学と海外文化を学ぶ短期プログラム

**大学キャンパス**  
ACEJ語学研修プログラム

**厳選語学学校**  
ACEJ語学研修プログラム

**INTERN**  
短期キャリアトレーニング

**ボランティア**  
短期海外ボランティア

### 1996年から大学生の海外研修をサポート

一般財団法人JSAF Global Language Education「ACEJ」(エー・シー・イー・ジェイ)は、1996年設立以来、日本の大学生を対象とした海外研修をサポートしています。現在では、英語圏(アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、マルタ)の短期語学研修および中長期語学留学の手続きを無料サポートしています。

相談に来る方の多くは、「初めての海外研修で何から始めればいいのかわからない」「語学面や現地での生活が心配」といった不安を抱えています。ACEJでは、参加者の皆さんが、安心して海外研修に臨めるよう、現地学校手続きにとどまらず、出発前の渡航準備アドバイスや、現地滞在中の定期確認メールなど、学校探しから帰国までをトータルサポートいたします。



海外名門大学への  
渡航を実現できる



現地滞在中の24時間  
安心サポート



厳選された優良な  
語学学校の紹介



初めての海外でも安心の  
トータルサポート



# HOMESTAY ACTIVITY FRIENDS



#### Homestay Program IH Vancouver, Canada

“留学に行くかどうか迷っているのであれば、僕はぜひ行って欲しいと思います。海外の友達を作ること、様々な国について知ることができたり、全く違った考えを持った人たちに会ったりすることができ、とても良い経験になりました。日本だけに留まったものではなく世界基準で考えられるようになり、将来の選択肢も必然的に増えていきます。初めは会話するのも難しいなと思っていましたが、最終的には25カ国たくさんの人と友達になることができました。”



#### Campus Program University of Malta

“自分からいろいろな人に話しかけることで文化の違いを話し、自分の意見を相手に伝えることを自分の中で模索しながら行動に移していました。そのおかげもあり留学前に比べ主体的に行動できるようになったと思います。”



“日本にいたら体験できないことや、海外の常識など新しい体験が多く、毎日が新鮮に感じました。自分の語彙力でコミュニケーションをとろうと努力できたと思います。今回の経験から自分の英語力をさらに伸ばしたいと感じ、また海外留学をしたいと思うようになりました。”



#### 国/都市を選ぶ

- ・アメリカ
- ・カナダ
- ・イギリス
- ・アイルランド
- ・オーストラリア
- ・ニュージーランド
- ・マルタ

#### 学校を選ぶ

- ・厳選された民間語学学校
- ・名門大学付属学校/オンキャンパス

#### コースを選ぶ

- ・一般英語/集中英語
- ・短期海外ボランティア
- ・短期海外インターン

# IELTS

Official Test Centre

## JSAFのIELTS公式テスト

JSAFは、グローバル英語4技能試験IELTS(アイエルツ)公式テストセンターです  
IELTS公式テスト実施と様々な受験サポートで、留学の実現を後押しします



## IELTS FOR YOUR FUTUER

International English Language Testing System (IELTS) は、世界で年間受験者数が350万人を超える、英語圏での留学や就労・移住のための、世界的に認知度の高い英語技能テストです。また、世界が認める英語技能テストとして、アメリカでは入学審査に採用する教育機関が3,000を超えており、また世界においては150を超える国々で12,000以上の教育機関、政府機関、その他機関で認定されています。

IELTSは世界をリードする英語教育、言語研究機関であるIDP:IELTS Australia、Cambridge Assessment English、British Councilの3団体で共同開発したテストです。テスト内容は国、性別、テストを受ける場所などで差が出ないよう、世界の専門家によって研究を重ねて作られています。

受験者の目的によって「アカデミック」と「ジェネラル・トレーニング」の2つのモジュールに分かれ、それぞれ英語で必要とされる4技能（リーディング・ライティング・リスニング・スピーキング）全てを測定するテストとなっています。

テスト結果は、0から9までのスコアで評価され、各技能にも同じようにスコアがつけられます。

一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション（JSAF）は、IELTS公式テストセンターとして日本国内における実施運営及び広報活動を行っています。

※IELTSはテスト内容において、16歳以上の方の受験が望ましいテストです。  
※当テストセンターでは、「IELTS for UKVI」および「IELTS Life Skills」は実施していません。



## STUDY ABROAD WITH JSAF-IELTS

### 「受験者中心」のIELTSテスト実施を目指して

JSAFは、『世界とつながる人の育成と多様な価値観を認め合う社会の実現』を目指し、その目的に寄与するため、2016年より、IELTS共同所有団体のひとつIDP IELTS Australiaから認定のもと、日本各地でIELTS公式テスト実施を行っています。JSAF-IELTS公式テストセンター（JP112/JP114）では、受験生の皆様が最大限の実力を発揮し、目標となるスコア獲得がかなうよう、ストレス低減・リラックスした環境作りなど「受験生中心」のテスト実施を心がけています。

受験申込締切の緩和、受験生向け特典スタディツール、SMS結果速報通知サービス、スピーキング時間リクエスト受付など、様々な受験生向けサポートに取り組んでいます。「IELTSペーパー版」は全国7都市（東京・横浜・埼玉・名古屋・大阪・京都・広島）で開催、「IELTSコンピューター版」は東京・大阪・京都で実施しています。

### JSAFの取り組み

#### 受験機会拡大



3日  
前まで  
予約できる

#### 選択肢を増やす



・ペーパー・コンピューター形式  
選んで受験できる  
・「One Skill Retake」  
の実施

#### 利便性を高める



東京：高田馬場・西早稲田  
大阪：西梅田・福島  
京都：京都大学吉田南キャンパス  
その他主要エリアで実施

#### 学習ツールの充実



無料で利用できる  
受験者特典を  
多数ご用意

#### 筆記用具忘れを防ぐ



テスト当日に  
ロケット鉛筆と消しゴム  
を無料提供

#### 受験環境の向上



・クロック荷物預かり  
・フレンドリーな対応  
・リラックスしたテスト環境作り

#### スコアが速く分かる



SMSスコア速報  
サービス  
※ペーパー受験のみ

#### 大学・高校とのネットワーク



・多数のパートナー校  
・説明会・模擬試験の実施  
・正確な情報提供

#### 団体受験会場の拡大



・在籍校で・少人数で受験できる  
団体受験パートナー多数  
・スカラシップ制度

Tomorrow  
starts today.

# START YOUR IELTS JOURNEY

## IELTSお申込み



1

### 1. パスポートの準備

IELTS公式テスト受験には、受験者本人の有効なパスポートが必要です  
パスポートの申請・有効期限の確認をお願いします  
※有効期限切れのパスポートや、本人以外のパスポートでは予約できません



2

### 2. 受験日程・会場をチェック

JSAF-IELTS公式テストセンターウェブサイトへアクセス  
<https://jsaf-ieltsjapan.com/>

「テスト予約」ページから日程・会場・受験形式(ペーパー/コンピューター)を確認  
・一般会場：どなたでも受けられる一般公開会場  
・特別会場：在籍団体やパートナーグループで受験する会場



3

### 3. アカウントを作成し、申込・受験料支払い

・お申込み前に、「よくある質問」を確認  
・ご希望の日程・会場・受験形式を選択し、お申込みにする  
・メールアドレスでアカウントを作成  
・お申込完了後、受験料支払い  
    クレジットカード払い  
    コンビニ払い



4

### 4. テスト準備

英語4技能を勉強  
「受験者特典」ページに、無料で利用できる対策ツールが満載！  
活用して英語力を高めよう  
<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/useful/>  
・無料練習問題ダウンロード  
・お役立ち動画  
・無料オンライン学習プログラム・スピーキング練習アプリ  
・IELTSコラム など



5

### 5. テスト当日～スコア通知

勉強の成果を発揮する時です。  
当日はパスポートを忘れずに！  
スコア結果  
ペーパー形式の場合：テスト後13日  
コンピューター受験の場合：テスト後1～5日

留学の検討 ▶ JSAF留学カウンセリングをご利用ください



※GPAとは、大学：4.0点満点、高校：5.0点満点の在籍校累計平均成績(Grade Point Average)です  
※IELTSは留学に必要な英語4技能テストです。プログラムによってはTOEFLでも出願可能です。

※出願は、先着順に随時受け付けています。  
目安期間内であっても、満席となり出願受付できない場合もあります。

種類	プログラム名	概要・特徴	期間	主な出願資格※	派遣対象国	参照サイト
<b>学部留学</b> Study Abroad Program <b>SAP</b>	<b>プレステージ・スタディアブロード</b> Prestige Study Abroad Program 	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイビーリーグ校、オックスフォード大学など世界トップレベル大学への学部留学</li> <li>JSAFと協定を締結する世界6カ国の難関大学から志望校を選定できます</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 3.3～3.8以上</li> <li>IELTS 6.5～7.5</li> </ul> その他大学により、学部長推薦、Statement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> </ul>	
	<b>学部留学(学部スタート)</b> Study Abroad Program (SAP) A 	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界約100大学のJSAF協定大学への学部留学派遣留学</li> <li>「学部スタート」では留学開始学期から学部授業を履修します</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 2.6以上</li> <li>IELTS 5.5～6.5</li> </ul> その他学業評価や、大学によりStatement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>フランス</li> <li>イタリア</li> <li>スペイン</li> <li>オランダ</li> <li>ドイツ</li> </ul>	
	<b>学部留学(語学スタート)</b> Study Abroad Program (SAP) B 	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界約80大学のJSAF協定大学への語学プラス学部留学派遣留学</li> <li>語学研修と学部科目履修を組み合わせたプログラム。最初の学期に語学研修を受講し、後半学期に学部授業を履修します</li> </ul>	半年～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 2.6以上</li> <li>IELTS 5.0～6.0</li> </ul> その他学業評価や、大学によりStatement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>スペイン</li> </ul>	
<b>語学留学</b> 語学力重点プログラム <b>FLAP</b>	<b>フラップ・プラス</b> FLAP Plus 	<ul style="list-style-type: none"> <li>半年～1学年間の語学留学をベースに、後半学期に学部授業を1(～2)科目同時履修します</li> <li>通年語学留学ではなく、学部授業にもチャレンジしたい方向けの語学留学プログラム</li> </ul>	半年～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問・大学による</li> <li>IELTS 5.0以上</li> </ul> 学業評価の提出が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>アイルランド</li> </ul>	
	<b>語学力重点プログラム</b> FLAP 	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学オンキャンパス語学留学プログラム</li> <li>ビジネスサーティフィケートプログラム</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 目安として3.5以上</li> </ul> コース・大学によっては(主に英国)IELTSスコア必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>スペイン</li> <li>フランス</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
<b>語学研修</b> インターン ボランティア ACEJ Short-term Programs	<b>春休み・夏休み語学研修</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>厳選語学研修 初めての海外でも安心して参加できる、厳選された語学学校への語学研修プログラム</li> <li>大学キャンパス語学研修 JSAF・ACEJと協定を結ぶ海外有名大学への語学研修</li> </ul>	3週間～4週間 厳選語学研修プログラムでは希望により5～6週間や休み期間以外も可。	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
	<b>長期語学留学プログラム</b> ACEJ ESL Placement	<ul style="list-style-type: none"> <li>ACEJ提携海外語学学校への長期語学留学</li> <li>専門科目受講可能なプログラムもあります</li> </ul>	3ヵ月以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> </ul> 学校や希望するコースによる	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
	<b>海外ボランティア・インターン</b> ACEJ Volunteer and Internship program 	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語研修受講国際ボランティアプログラム</li> <li>米国J-1インターンシッププログラム等 大学主催アカデミックインターン、Co-opなど</li> </ul>	3週間～4週間 (希望により5～6週間も可)  6週間～12週間 (希望により1学期以上も可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 5.0～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>オーストラリア</li> <li>カナダ</li> <li>アイルランド</li> </ul>	
<b>海外大学進学</b> Degree Seeking Program <b>DSP</b>	<b>JSAF海外協定大学進学プログラム</b> JSAF Degree Seeking Program	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界8カ国JSAF協定大学から、希望・条件に合わせて適した大学を選定します</li> <li>英語力に合わせて、様々なパスウェイコースから選ぶことが可能</li> </ul>	3年～ (学部課程)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校GPA 3.0以上/5.0</li> <li>IELTS 語学パスウェイ:5.0未満 学部パスウェイ:5.0以上 ダイレクトエントリー:5.5以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>フランス</li> <li>イタリア</li> </ul>	

- IELTSペーパー版  
一般会場、特別会場(大学・高校内団体受験)
- IELTSコンピューター版  
一般会場、団体受験(テストセンター内)



# CHOOSE YOUR DESTINATION

魅力あふれるJSAF協定大学の中から、自分にぴったりの留学先を探そう

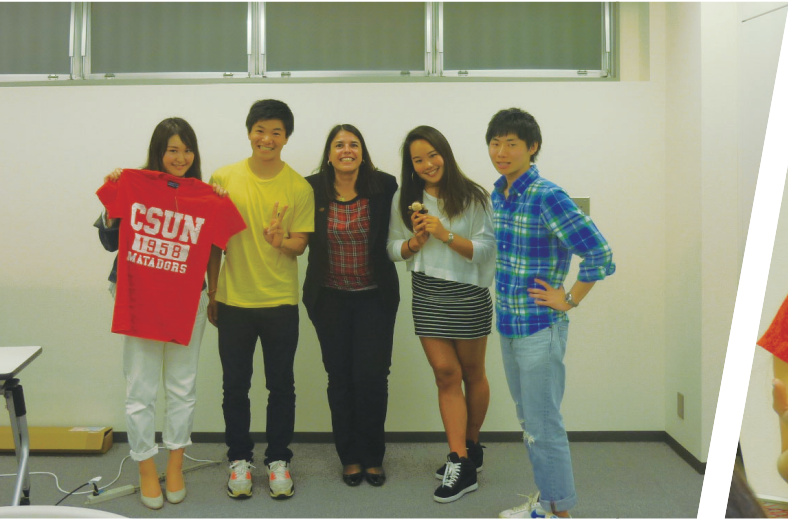
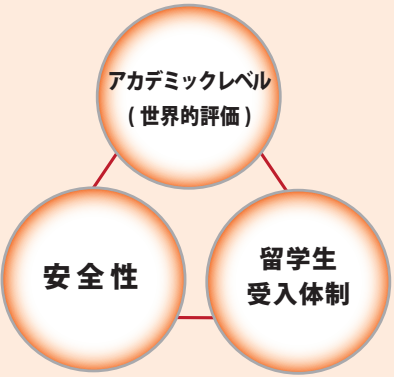
JSAFは、世界11か国の名門大学と協定を締結しています。

①**アカデミックレベル(世界的評価)** ②**安全性** ③**留学生受け入れ体制** の充実した大学です。  
「世界トップランク総合研究大学」は、主要世界大学ランク200位以内に評価される難関大学です。  
「特色型名門大学」は、名門リベラルアーツ大学/地域別有名大学/分野別で高評価を得る大学など  
様々な特色を持った大学です。

## 協定大学選定基準

**20** 世界ランク100位以内※  
20大学と協定  
※Times Higher Education World University Ranking 2024

**11** 北米・ヨーロッパ・  
オセアニア世界11カ国  
から大学を選ぶ



# JSAF PARTNER UNIVERSITIES

## 世界トップランク総合研究大学

▷ オックスフォード大学(OSAP)	UK	▷ 南カリフォルニア大学	USA
▷ ハーバード大学ハーバードカレッジ	USA	▷ ボストン大学	USA
▷ コロンビア大学	USA	▷ ニューサウスウェールズ大学	Australia
▷ カリフォルニア大学ロサンゼルス/エクステンション	USA	▷ カリフォルニア大学アーバイン	USA
▷ コーネル大学	USA	▷ ダブリン大学トリニティカレッジ	Ireland
▷ トロント大学	Canada	▷ ペンシルバニア州立大学	USA
▷ デューク大学	USA	▷ ジョージタウン大学	USA
▷ ワシントン大学/IELP	USA	▷ オークランド大学	New Zealand
▷ カリフォルニア大学サンディエゴ/エクステンション	USA	▷ 西オーストラリア大学	Australia
▷ キングス・カレッジ・ロンドン ロンドン大学	UK	▷ クイーンメアリー ロンドン大学	UK
▷ プリティッシュコロンビア大学	Canada	▷ ニューカッスル大学	UK
▷ マギル大学	Canada	▷ コロラド大学ボルダー	USA
▷ クイーンズランド大学	Australia	▷ エクセター大学	UK

## 特色型名門大学

▷ アパラチアン州立大学	USA	▷ デラウェア大学	USA
▷ アメリカン大学 / AUワシントン Semester	USA	▷ ニューヨーク州立大学オールバニ	USA
▷ アリゾナ州立大学	USA	▷ ハートウィック・カレッジ	USA
▷ アリゾナ大学	USA	▷ ハワイ大学マノア	USA
▷ インディアナ大学インディアナポリス	USA	▷ ミネソタ州立大学マンケート	USA
▷ ウェスタンオレゴン大学	USA	▷ モンタナ大学	USA
▷ ウェスタンカロライナ大学	USA	▷ リッチモンド大学	USA
▷ エヴァンスビル大学	USA	▷ アメリカ J-1 インターンプログラム	USA
▷ オハイオノーザン大学	USA	▷ イーストアングリア大学	UK
▷ オレゴン大学	USA	▷ スターリング大学	UK
▷ カリフォルニア州立工科大学ボモナ	USA	▷ リージェンツ大学ロンドン	UK
▷ カリフォルニア州立大学イーストベイ	USA	▷ ロンドン芸術大学	UK
▷ カリフォルニア州立大学チコ	USA	▷ アイルランド国立大学ダブリン	Ireland
▷ カリフォルニア州立大学ノースリッジ	USA	▷ グリフィスカレッジダブリン	Ireland
▷ カリフォルニア州立大学フラトン	USA	▷ メイヌース大学	Ireland
▷ カリフォルニア州立大学モントレーベイ	USA	▷ サラマンカ大学	Spain
▷ カリフォルニア州立大学ロングビーチ	USA	▷ ミラノカトリック・サクロクオーレ大学	Italy
▷ キャロルカレッジ	USA	▷ EMストラスブール大学	France
▷ ゴンザガ大学	USA	▷ CCFSフランス文明講座	France
▷ サクレッドハート大学	USA	▷ アムステルダム自由大学	Netherlands
▷ サンディエゴ州立大学	USA	▷ EBS経済法科大学	Germany
▷ サンフランシスコ州立大学	USA	▷ マルタ大学ランゲージスクール	Malta
▷ シャミナード大学	USA	▷ オーストラリアカトリック大学	Australia
▷ シラキュース大学	USA	▷ グリフィス大学	Australia
▷ セントクラウド州立大学	USA	▷ スウィンバーン大学	Australia
▷ セントラルコネチカット州立大学	USA	▷ カンタベリー大学	New Zealand
▷ ソノマ州立大学	USA	▷ リンカーン大学	New Zealand
▷ テネシー工科大学	USA		

# WE VALUE OUR PARTNERSHIP

## JSAF/ACEJパートナーシップ ネットワーク

JSAFは、「世界とつながる人の育成」のミッションを達成するために、国内大学・高校等、教育機関とのパートナーシップを大切にしています

### ○JSAF/ACEJ留学パートナー校・団体顧客（順不同）

青山学院大学	同志社大学
桜美林大学	獨協大学
大妻女子大学	長崎県立大学
大阪教育大学	名古屋市立大学
大阪産業大学	奈良県立大学
大阪公立大学	奈良女子大学
大東文化大学	日本女子大学
鹿児島大学	福井県立大学
学習院大学	福島大学
京都工芸繊維大学	武蔵野大学
金城学院大学	大和大学
甲南大学	山梨学院大学
神戸大学	立教大学
神戸市外国語大学	琉球大学
神戸女学院大学	龍谷大学 国際学部
國學院大学	横浜国立大学
上智大学	横浜市立大学
実践女子大学	
順天堂大学 国際教養学部	愛知県立刈谷北高校
成蹊大学	大妻中野中学・高等学校
成城大学	昌平中学・高等学校
聖心女子大学	目白研心中学校・高等学校
高千穂大学	追手門学院中学高等学校
筑波大学	
戸板女子短期大学	文部科学省(LEAP)
東海大学	石巻専修大学(団体プログラム)
東京学芸大学	東京純心大学(語学研修)
東京経済大学	公益財団法人東京YMCA
東京女子大学	財団法人ヨークベニマル
東京電機大学	
東洋大学	
東洋英和女学院大学	
東洋学園大学	
富山大学	

### ○IELTSパートナー校・会場校（順不同）

青山学院大学	電気通信大学
亜細亜大学	東京学芸大学
桜美林大学	東京電機大学
追手門学院大学	東京富士大学
大阪大学	東洋大学
大阪教育大学	同志社大学
大阪産業大学	名古屋大学
大阪市立大学	名古屋外国語大学
大妻中野中学・高等学校	広島大学
岡山大学	福島大学
お茶の水女子大学	法政大学
関東学院六浦高等学校	武蔵大学
京都大学 国際高等教育院	武蔵野大学
京都産業大学	明治大学
近畿大学	名城大学
甲南大学	立命館大学
慶應義塾大学	龍谷大学
埼玉大学	山口大学
上智大学	大和大学
昭和女子大学	山梨学院大学ICLA
成蹊大学	横浜国立大学
成城大学	横浜市立大学
津田塾大学	
テンブル大学	

## 導入機関の例



### 大妻中野中学・高等学校 グローバル・センター

“高校生は特に保護者の理解が必要な世代です。保護者だけへの情報発信というのは難しいですが、それでも、『学内で実施している英語試験』というのはかなり大きなインパクトがあります。また、学校側としても、卒業生がIELTSを大学受験に利用してどのような結果が出ているかという資料もあるため、このような実績もかなり影響力が大きいです。”

さらに、学生側からすると、学校からの情報はもちろん見ているでしょうが、それ以上に先輩たちのリアルな体験談が重要な情報源になります。本校では卒業後も後輩たちに協力してくれる卒業生を、グローバル・チューターとして、英語学習のアドバイスやIELTSの大学受験活用例の紹介といった情報提供をしてもらっています。その分、後輩たちも先輩たちと同じような大学に進学することが多いのですが、勉強の仕方やIELTSの活用法を身近な先輩に聞くことができるのは、非常に効果的です。卒業生たちの中にはIELTS以外の英語試験を受けた経験のある学生も多く、そのほとんどがIELTSの方が受けやすかったと、その理由も含めてわかりやすく後輩たちに教えてくれています。”



## パートナー奨学金

JSAFでは、パートナーサポートの一環として、「学部留学JSAFパートナー奨学金・成績優秀者奨学金」「IELTSパートナーズカラシップ」等の費用補助制度を行っています。奨学金受給において諸条件がありますので、詳細はJSAFへお問い合わせください。  
※留学プログラム費につきましては、JSAF無料留学カウンセリングで詳しくご案内しています。お気軽にご予約ください。



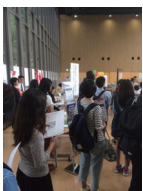
## パートナー校との連携

JSAFは各パートナーと連携を密にすることで、留学中の緊急時対応や様々な質問に対応する等、留学プログラム派遣生や、IELTSテスト受験者の皆様のサポート充実をはかっています。不明点はJSAFにお問い合わせいただければ、パートナー校と確認のうえ、適切にご案内いたします。



## パートナー向け各種イベント・説明会・ガイダンス実施

パートナー在籍者の皆様に正確な情報をお届けできるよう、JSAFはパートナー向け説明会の実施を大切にしています。留学・IELTS説明会のほか、グローバル人材セミナー、留学体験談/座談会、帰国報告会、危機管理セミナー、英語スコアアップセミナー、IELTS Masterclassなど、パートナーのニーズにあわせた様々な情報提供を行っています。



# JSAF留学サポート

## 一貫した包括留学サポート・サービス

JSAFは、留学先選定、出願準備から帰国まで、一貫した留学プログラム参加者のためのサポートを行い、安心して留学を実現できる環境を提供します。

## 出発前のサポート

### 1 無料留学カウンセリング

JSAFでは、経験豊かなスタッフが、プログラム参加者に適した大学を選ぶお手伝いをします。スタッフはそれぞれの大学の特長や長所をよく理解しています。参加者あるいはご家族の質問にも、専門家の立場からお答えいたします。



### 2 入学許可取得手続き

留学先大学・語学研修機関への入学許可取得手続きはJSAFにお任せください。JSAFプログラムへの出願書類はフォームが統一されており、本来複雑な出願プロセスを容易に終わることができます。



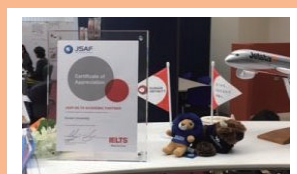
### 3 IELTS公式テストセンター

JSAFはIELTS公式テストセンターです。IELTS公式テスト受験や、スコアアップの相談について、JSAFへお気軽にお問い合わせください。



### 4 パートナー大学との連携

JSAFは、国内数多くの大学と連携を密にし、留学サポートにあたっています。



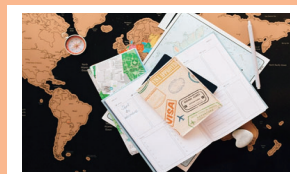
### 5 出発前オリエンテーション・危機管理ガイダンス

出発2〜3ヵ月前には、留学出発前準備・心構えや渡航後の注意点、安全健康管理についてお知らせするオリエンテーションを行います。オリエンテーションは、出発前に、同期派遣生が一堂に会する機会です。当日は派遣生同士で連絡先を交換したり、情報交換し合う姿が見られます。



### 6 保険加入受付 ビザ申請/航空券手配サポート

長期留学に欠かせない留学生保険加入と、提携旅行会社より、ビザ申請・航空券手配をご案内します。(※スペイン、イタリア等、一部の国では、本人によるビザ申請のみ可能となっており、この場合はビザ申請サポートができません。)



### 7 出発前重要事項確認

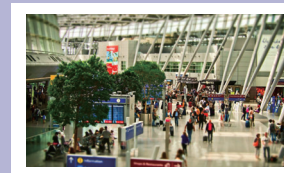
いよいよ出発直前。渡航時・渡航後に必要な情報をまとめた「重要インフォメーション」書類一式をお送りします。さらに、確認に漏れがないかどうか、1人ずつ確認します。



## 出発後のサポート

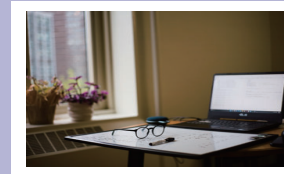
### 1 空港出迎え

いよいよ現地に到着！到着空港から滞在先への空港出迎えをアレンジします。フライトトラブルなど万一の備えも、出発前にご案内します。  
※一部大学では、タクシーなど派遣生自身で移動していただく場合があります



### 2 到着後重要確認

現地到着後には、在留届の提出や、所在地・滞在先確認など、やらなければならないことがあります。到着後、もれがないように、JSAFから重要事項をご案内します。



### 3 アカデミック・アドバイス

留学中、履修科目で迷ったり、中間試験で失敗してしまったりと、学業面での心配事は、JSAFまでご相談ください。状況に応じた対処法をご案内します。



### 4 定期連絡

留学中は定期的にJSAFからメールマガジンが届き、必要な情報をアップデートします。また、派遣生はその都度、必要な近況報告をしていただきます。安定したサポートのため、相互のコミュニケーションが大切です。



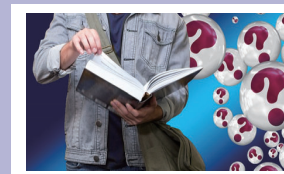
### 5 24時間緊急連絡体制

けが、病気、事故など、留学中思わぬ災難にあった時には、24時間緊急連絡がつながります。(日本語対応・フリーダイヤル・24時間受付)



### 6 現地校との連携・費用関連相談受付

派遣生の留学中、JSAFは現地受入校との連携を密にし、派遣生サポート・トラブル解決にあたっています。未払金・返金、身に覚えのない請求があった場合など、不明点はJSAFにご相談ください。  
※プログラム費に含まれない、現地払いの費用もあります。



### 7 帰国前チェックリスト

帰国が近づくと、帰国準備に抜け漏れがないかどうかサポートします。学生アカウントの清算や退寮手続き、帰国届の提出、成績証明書発行など、大切な情報をリマインドします。



帰国後

JSAF同窓会 ⇒ 次ページへ

# WE VALUE OUR ALUMNI

## JSAF同窓会

JSAFは、2001年度派遣の第一期生から今まで多数の学生を派遣してきました。派遣生は帰国後「JSAF同窓生」となります。JSAF同窓生は、留学経験を生かし、多方面で活躍しています。JSAFは、派遣生との本当の意味でのお付き合いは帰国後にあると思っています。留学先で経験した一生の思い出を同窓会で共有し、新たな出会い、人脈作りをして、お互いにプラスになるような同窓会活動を目指しています。

### JSAF同窓会活動の記録

## 1 帰国報告会



## 2 来日留学生サポート「バディ・プログラム」



## 3 同窓会パーティ



## 4 JSAFでのインターン



## 5 キャリアセミナー OB/OG訪問



## 6 派遣生体験談



# Welcome back, JSAF Alumni!



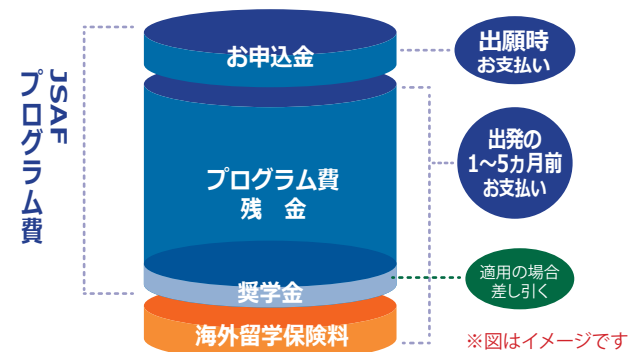


# 留学費用について

## 留学費用お支払いについて

プログラム費ご請求は、ご出発の約1～5カ月前に、ご請求時の銀行キャッシュレートに基づいて、円建てでのご請求となります。アメリカ以外の国は現地費用納付後の受入確定およびビザ申請書類の発行が必要となるため、早めのご請求となります。また手続きの状況により、ご請求の時期が前後する場合がありますので、ご了承ください。費用残金は、通常ご請求書発行日より1週間以内の期日までに、お振り込み頂きます。

ご請求金額は、プログラム費（円建／為替レートはご請求時の銀行キャッシュレートを基準にしています）からお申込金・奨学金(適用の場合)を差し引いた残金に、留学生保険料を加算したことになります。大学によっては、一部費用を現地で支払っていただく場合もあります。



# 奨学金・教育ローン

## JSAF奨学金制度

日本スタディ・アブロード・ファンデーション（JSAF）では各国大学と学部留学の派遣協定を締結しています。この協定の中で、多くの大学が特別な授業料(奨学金又は減額された授業料)を提供しています。（①JSAF奨学金）また、JSAFパートナー校に在籍する方には、追加奨学金としてJSAFパートナー校奨学金と、出発時成績優秀者には、成績優秀者奨学金としてそれぞれUS\$1,000が適用されます。（②JSAFパートナー校奨学金/③成績優秀者奨学金）

種 類	奨学金額	対 象
①JSAF奨学金	大学により異なる	SAP参加者全員
②パートナー校奨学金	\$1,000/年	パートナー校在籍者
③成績優秀者奨学金	\$1,000/年	パートナー校在籍者
④その他(IELTS Scholarship・Early Admission Scholarshipなど)	ウェブサイト発表	

※①②③は、学部授業履修期間に対して、適用となります。語学研修受講期間及び夏学期には適用されません。  
 ※①奨学金分を通常の大学費用から差し引き、プログラム費を算定しています。  
 ※プレステージ・スタディアブロードプログラム費には、③はすでに差し引かれています。

## JSAFプログラム費

JSAFプログラム費は、プログラム・コース・留学期間・留学先・滞在オプション等によって細かく異なります。詳細は、別冊子「プログラム費資料」を留学カウンセリングの際にご案内しております。プログラム費についてご不明な点は、出発までに、お気軽にJSAFまでお問い合わせください。

### JSAFプログラム費に含まれるもの：

1. 入学許可書の取得及び諸手続き
  2. 出発からJSAFプログラム終了までのカウンセリング費
  3. 留学中24時間緊急連絡
  4. JSAF事務経費
  5. 現地滞在先及び空港出迎手配
  6. 現地総費用（出願料、授業料、滞在費、食費、学生費など）
  7. 入学手続き等に関する通信費、送金手続き及び送金手数料
  8. オリエンテーション他留学包括サポート
- ※航空券・ビザ申請・海外留学保険・おこづかい等は含まれません  
 ※アメリカ大学寮滞在の場合、学期間の休み期間中費用は含まれません  
 ・留学生保険については、JSAFがご紹介するAIG保険にご加入いただけます。  
 ・往復航空券、ビザ代理申請は、JSAF提携旅行会社からご案内いたします。一部、ビザ代理申請ができない国は、ご自身にてビザ申請をしていただきます。

## その他奨学金・教育ローン

JSAFプログラム参加にあたり、他機関による奨学金や教育ローンを利用することができます(各JSAF奨学金との併給可/ただし他の奨学金受給資格による)。お問い合わせは、各機関に直接お願いいたします。

・独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)海外留学奨学金  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/index.html>

・日本政策銀行の教育ローン  
<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

・文部科学省留学奨学金「トビタテ！留学Japan」  
<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>

・経団連グローバル人材育成スカラーシップ  
<https://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/>

・その他自治体による奨学金

・銀行による教育ローンなど

# よくある質問

## 出願締切はいつですか？

JSAFプログラムへの出願は、先着順で受け付けます。締切情報は、JSAFウェブサイトで確認することができます。学部留学には長い準備期間が必要になりますので、出発の約9カ月前までの出願をおすすめしています。JSAFプログラム出願締切りは、3段階に分かれており、一次締切（出発の約9カ月前まで）、二次締切（出発の約7カ月前まで）、最終締切（出発の約5カ月前まで）となります。

## 日本の在籍大学に、留学中に取得した単位を移行できますか？

JSAFパートナー校からの参加者については、単位認定がスムーズに行われるよう、最大限のサポートをいたします。原則JSAFと在籍大学の協定に基づくプログラム参加や「認定留学」など、帰国後、留学先で取得した単位を日本の在籍大学に移行する場合、その単位以降に関わる決定は全て在籍大学の判断になります。単位移行を希望する方は、必ずJSAFプログラム出願を決定する前に、在籍大学の国際センターや所属学部・学科へ確認してください。また、JSAFは、単位移行手続きがスムーズに行われるようにサポートしますが、単位移行を保証したり、手続きを代行したりするものではありません。単位移行の手続きについては、参加者自身で必ず在籍大学へ直接問い合わせるようお願いいたします。

## どうやって留学先を選ばいいでしょうか。

まず留学目的にあわせて、国、地域を選ぶとよいでしょう。留学先を選ぶポイントとして、1.行きたい国・都市、2.留学目的、3.留学期間、4.予算、5.滞在方法などがあげられます。留学先の選び方ページも参考にしてください。お問い合わせの際に、自分の留学目的や希望を詳しくお知らせいただくと、より自分にあった留学先が見つかりやすいです。

## 留学中事故や病気など緊急時にはどうしたらいいですか？

ケガ・病気・事故など、思わぬ災難にあったとき、24時間いつでも電話で対応してくれる24時間緊急連絡対応が派遣生にはついています（日本語・フリーダイヤル）。身の危険を感じた際は、すぐそちらに連絡しましょう。また、体調に不安があるときは、派遣生が加入している留学生保険のアシスタントセンターにて、日本語が使えたり、キャッシュレスで対応してくれるたりする病院を紹介してもらうことができます。もちろん、留学先大学内のヘルプセンターを利用することも可能です。その他にも、出発時にはJSAF派遣生を現地でサポートしてくれる大学担当者の連絡先をご案内します。

## その他のよくある質問はこちらからご覧ください

<https://japanstudyabroad.org/studyabroad/faq/>



## IELTSやGPAが基準を満たしていないのですが、出願できますか？

原則、募集要項に定めるGPAとIELTSなど語学力基準は、どちらも基準を満たした上で、出願していただくことになります。ただし、場合によっては、基準を下回っていたり、語学力試験未受験の方でも、出願を受け付けられる場合があります。たとえば、GPA算出方法や成績証明書の記載方法は、日本の大学によってさまざまであったり、出発までの期間や希望するプログラムによっては、状況に応じて出願受付が可能だったりする場合があります。まずは、JSAFカウンセリング（無料）にてご相談ください。

## 「JSAF奨学金」は返済の義務はありますか？

返済の義務はありません。受給資格を満たした場合には、プログラム費ご請求時に、全体費用から差し引かれる形で、奨学金が適用されます。ただし、後から受給要件を下回ったり、留学中の学業不良などJSAF派遣生としてふさわしく無いとJSAFにより判断されたりした場合には、受給資格を失い、返還を求められます。

## 車の運転ができないと不便でしょうか？

車社会アメリカの大学は、キャンパス滞在型になるため、普段の生活に支障はありません。また安全のため、JSAF派遣生は現地での車の運転は禁止しています。留学生は運転中の事故に巻き込まれるケースが多く、また事故により大怪我をしたり死亡したりする危険性が高いためです。現地でできた友人の車に乗せてもらうことはできますが、運転してくれる方の体調や状況などをしっかりと見てから乗るようにしてください。

## 現地の大学の授業についていけるかどうか不安なのですが…？

JSAFプログラム出願基準を満たしている方は、JSAFプログラムにおいて留学先大学での学部授業を履修し単位を取得し、有意義な学生生活を送る能力があるということになります。授業の難易度や大変さは、どの授業を履修するかによっても異なります。また、無理なく、良い成績で学期を終えられるよう、JSAF協定先大学にて履修登録時にアカデミック・アドバイザーと相談をすることができます。現地アドバイザーやJSAFアドバイザーと相談したうえで、学部授業にのぞんでください。過去のJSAF先輩派遣生たちも、さまざまな不安を抱きながら、留学に旅立っていきました。一生懸命頑張れば、成果や結果が必ずついてくるのが、学部留学です。自信を持って、チャレンジしてください。

# 保護者の方へ

## 保護者並びにご家族の皆様へのご案内

JSAFプログラムのご検討をいただき、ありがとうございます。こちらのページでは、留学を控えている方、またはご検討中の学生の保護者の皆さまに、留学に送り出す立場として理解していただきたいことをご案内いたします。

## 1. 留学をさせるにあたって

現代では、SNSやインターネットの普及により、海外もより身近に感じられる時代となりました。それに伴い、留学希望者も増え、また日本社会も海外経験を備えたグローバル人材を求めている今、世界で通じるコミュニケーション力が問われます。日本経済団体連合会の調査では、グローバル人材に求める素質・能力として上位5項目に下記能力が挙げられています。

- ・海外との社会・文化、価値観の差に興味・関心を持ち、柔軟に対応する姿勢
- ・既成概念にとらわれず、チャレンジ精神を維持続ける
- ・英語を初め外国語によるコミュニケーション能力を有する
- ・グローバルな視点と国政、文化、価値観、宗教などの差を踏まえたマネジメント能力
- ・企業の発展のために、逆境に耐え、粘り強く取り組む

参考：日本経済団体連合会 「グローバル人材の育成・活用に向けて求められる取り組みに関するアンケート結果」より

## 2. 留学準備段階において

JSAFでは、主に日本の大学生を対象とした語学研修・語学留学プログラムをご紹介します。JSAF派遣生には、未成年者の場合は、必ず保護者の署名・捺印が必要ですが、お申込から帰国までを通じて、留学手続き、学業や生活面に関することは、ご本人と直接連絡を取り合います。各事項の決定や変更について、緊急時を除き、その都度JSAFから保護者（保証人）へご連絡することはありません。

ただし、派遣生の安全にかかわる緊急時や学業不良などJSAFが必要と判断した場合には、ご本人に事前通知することなく、保護者（保証人）へ連絡、報告をする場合がありますので、ご了承ください。

## 3. 留学中の留学当事者と保護者の距離感について

病気や怪我など緊急時に備えて、ご本人と常に連絡が取れる状態を保って頂くことは非常に大切ですが、最近では、ソーシャルネットワークの普及により、留学開始後も、日本にいる時と同じように、毎日ご実家と連絡を取り合う方も見られるようになりました。特にLINEなどのネットツールは、操作も手軽で、迅速にコミュニケーションを取ることができます。ただ、それらに頼り過ぎてしまうと、現地滞在中も日本語の環境から抜け出せず思いのほか英語力が伸びない、日本の友達や親御さんとの連絡に時間を取られるあまり、現地のお友達がなかなか増えない、自立のチャンスを逃してしまうなど、リスクもはらんでいます。

以上のような資質を持つには、「留学」はまさに絶好の機会と言えるでしょう。「留学」は、日本を飛び出し、世界各国の留学生との交流を元に、語学力以上の学びを得られる非常に貴重な機会です。今までとは全く違う環境で挑戦するということは、より成長できるチャンスですが、同時に予想外の出来事、日本では当たり前だったことが当たり前でない事実と直面する機会でもあります。様々なニュースが飛び交う中、保護者の皆さまの心配は尽きないと思いますが、それでも留学する本人の成長・自立をする機会を最大限活かすためには、留学当事者だけでなく、それをサポートする保護者の対応も非常に重要です。

現地での授業や滞在、友人関係など、現地で直面するのであろう様々な問題に対応するのは、留学をする本人です。滞在中もJSAFよりアドバイス・サポート等も行なっておりますが、まずはご自身で準備されている対応方法に従って行動に移す必要があります。特に海外では、大学生は一人として扱われ、「基本的に自分のことは自分でする」というのが一般的であり、それが自己解決力となります。

JSAFでは、より素晴らしい留学体験をしていただくため、派遣生の皆さまには、留学中はなるべく日本語を使わず、現地の生活に溶け込み、ネットワークを築いていくようお伝えしています。今まで育った価値観とは違う社会で試行錯誤を繰り返しながら苦労されることも多々あるかと思いますが、それら乗り越えて成長していくことに留学生活の大変貴重な意義があります。保護者(保証人)の皆さまにもこの点ご理解頂き、留学中には適度な連絡をお願いいたします。なお、JSAFでは、現地滞在中の派遣生に対して、手紙または日記を書くことを推奨しています。文字に起こすことで、冷静に物事を考えることができます。また、長く保存することができ、帰国後、自分自身の留学を振り返ることができます。

## 4. 柔軟性

日本では、比較的、物事が予定通り進みますが、留学生活では思い通りにならないことが多々あります。しかし、その都度状況のせいするのではなく、与えられた環境でどうよりよい状況にしていくな、自分から行動を起こしていくことこそ、留学で求められる柔軟性と言えます。「郷に入っては郷に従え」という言葉があるように、ある程度余裕をもって、現地の文化に馴染んでいく必要があります。こういった予想外の出来事に直面した時に、留学しているご本人は不安を感じたり、時にはホームシックになることがあります。保護者の皆さまの支えが必要ですが、過剰反応は逆にご本人の現地生活に馴染む機会の妨げにもなりかねないため、冷静に現実を見極めることが大切です。

## 6. 勉強面について

海外の授業形式は、日本のそれとはまったく異なります。海外では学生からの発言・質問から授業が展開していく傾向が強く、予習・復習はもちろん、授業に対する取り組み・発言など、様々な要素から評価されます。また、相手に自分を理解してもらうような自己表現力も求められます。ただ、教授の話を聞いて席に座っているだけでは、語学力向上や異文化理解にはつながりません。積極性を持って取り組むことが求められるため、授業に対する姿勢を大幅に変える必要があります。

## 7. 滞在について

JSAFプログラム参加者の滞在先は、大学寮・ホームステイ・その他学生アパート等になります。それぞれの特徴をしっかりと把握しておくことで、思わぬ誤解を生じないことにつながります。

① ホームステイ  
現地の家族と暮らすことでの文化・習慣を肌で感じながら異文化交流をする機会となり、人気のある滞在方法の1つです。しかし、ホームステイはホテル滞在ではありません。自分でやることは自分で行うのが基本です。大学生（18歳以上）は自立した大人として対応されるため、必要以上にプライベートに干渉してくることはなく、放課後や週末はご自身で予定を立てることになります。

各大学にいるホームステイコーディネーターまたは学校から依頼されたホームステイ選定機関より、学生の健康面や生活面を踏まえた中でホームステイ先を決めてくれます。アレルギーといった健康上のリクエストは出すことができますが、それ以外の個人的な要望（例：学校から近いホームステイ、同世代の学生がいる家庭など）は、基本的に出すことはできません。

## 5. 安全・健康について

JSAFでは、いざという時にも迅速な対応を取れるよう、現地滞在中も、緊急時を除き、派遣生との定期連絡を行なっており、安全管理の項目や危機管理情報も合わせてご案内しております。出発前には、危機管理意識を持ち、自己防衛し、安全健康のトラブル時に対応できるよう、オリエンテーションをおこないます。また、事故や怪我など緊急時に、派遣生が日本語で24時間相談できる連絡体制があります。

留学にはトラブル・悩みがつきものです。ホームシックや、異常な反応を示すこともあるでしょう。しかし、本人の問題解決能力が機能して、すでに現地で問題が解決していることがあります。保護者の皆様におかれましても、留学しているご本人の問題解決能力を信じて過剰な反応をしないようお願いします。

海外に行けば自然と語学力が向上するということはありません。多くの学生が「留学前にもっと語学を伸ばしておけばよかった」というフィードバックをしています。留学先を決め、本格的な準備を始めると、どうしても書類準備などに集中しがちですが、地道な努力は常に必要です。留学中も、授業をただ受けているだけでは、語学力向上には結びつきません。授業中で覚えたばかりのフレーズをすぐに友人との会話で使ってみる、分からない単語・フレーズがあれば意味を確認する・覚えるといった取り組みが土台があって、はじめて語学力は伸びていきます。

② 寮滞在  
滞在する寮によって設備は様々ですが、一般的には2人1部屋で、部屋にはベッド、机、クローゼットなどが備え付けられており、バス・トイレは共有となります。ミールプランがついている場合もありますが、ない場合は自炊となります。また、新学期の時期は出発ぎりぎりまでルームナンバーやルームメイトの詳細が発表されない場合があります。

<注意点>  
・特定のルームメイトをリクエストすることはできません。また、ルームメイトと必ずしも最初から良い関係を築けるとは限りません。基本的には他人との共同生活のため、戸惑いを感じたり、行き違いが生じることは当たり前です。自分の価値観を押し付けることはせず、相手の文化を尊重して理解しようとする姿勢が必要です。

・ルームメイトは必ず同性となりますが、欧米では男女平等法により、男女別学の寮はほとんどありません。フロアごとに男女で分かれている寮と、混合の寮があります。このため、「女子寮を希望したい」といったご要望にはお応えできません。

・トラブルを回避するため、JSAFでは、大学管理外のアパート滞在は禁止しております。



## お問合せ

一般財団法人 JSAF Global Academic Education  
日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)

TEL: 03-5287-2941 E-mail: [info@japanstudyabroad.org](mailto:info@japanstudyabroad.org)

平日 10:00-17:00 ※土日祝休業



### JSAF Office / IELTS公式テストセンター



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-4-15  
大樹生命高田馬場ビル1F



〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島5丁目1-1  
若杉西梅田ビル701

# IELTS

Official Test Centre



留学カウンセリング予約

#### ウェブサイト



JSAF サイト



IELTS

#### SNS

